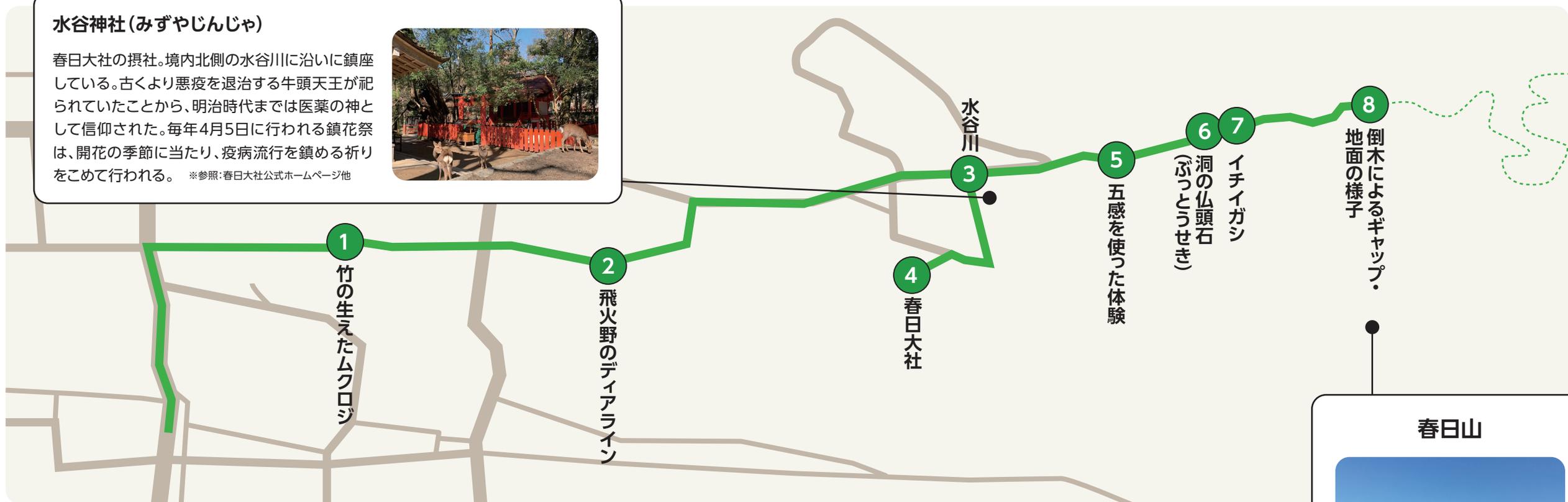






### 水谷神社(みずやじんじゃ)

春日大社の摂社。境内北側の水谷川に沿いに鎮座している。古くより悪疫を退治する牛頭天王が祀られていたことから、明治時代までは医薬の神として信仰された。毎年4月5日に行われる鎮花祭は、開花の季節に当たり、疫病流行を鎮める祈りをこめて行われる。 ※参照:春日大社公式ホームページ他



### 春日山原始林・奈良公園ルートマップ

1 竹の生えたムクロジ



2 飛火野のディアライン



3 水谷川



4 春日大社

神山である御蓋山(ミカサヤマ)(春日山)の麓に、奈良時代(768年)、称徳天皇の勅命によりタケミカヅチノミコト、フツヌシノミコト、アメノコヤネノミコト、ヒメガミ様の御本殿が造営されたのがはじまりといわれている。現在、神山を含む約30万坪の春日大社は世界遺産に指定され、全国およそ3000社の春日神社の総本社である。



5 五感を使った体験



6 洞の仏頭石(ぶつとうせき)



7 イチイガシ



8 倒木によるギャップ・地面の様子



### 春日山



春日山は春日大社の神山、御蓋山(みかさやま)の背後に位置する森林である。841年、春日大社の神域として狩猟・伐採が禁じられて以来、1000年以上にわたり保護されてきた。1924年、都市部に原生の姿を残す森林と、その植生が貴重であることから、国の天然記念物に指定。1955年に特別天然記念物に指定された。また、春日大社と一体となった景観が高く評価され、1998年に世界遺産「古都奈良の文化財」のひとつに指定された。